

〈ズッキーニの収穫〉

防虫ネットをかけ、ウリハムシから完ぺきに防御したせいか、ズッキーニが収穫できるまでになった。今までは緑色のズッキーニだけを栽培していたが、去年山梨の道の駅で黄色いズッキーニが売られていたのを見て、「よし、作ってみよう！」とタネを蒔いた。色、形、大きさはまるでバナナそっくり。少し、曲がっているのを1年生の孫に見せたら、“似てるけどバナナじゃないよね”と簡単に見抜かれてしまった。



ズッキーニは生長が早く、朝畑に行った時には、「まだ早いな」と思っている、夕方帰る頃にはすっかり採り頃になっている。決して大げさではない。だから、2、3日畑に行かないともう手遅れ、丸太のようになったズッキーニがゴロンと寝転がっている。この黄色いズッキーニは果たしてどこまで大きくなるのか???.道の駅で売っていたのは、バナナよりも一回り小さかったような気がする。生長が早いので小さいうちから収穫してしまうのかもしれない。ネットをかけていないのでウリハムシが葉っぱにたかるが、これだけ大きくなればもう大丈夫だ。朝、散歩がてら畑に寄って人工受粉をする。こうすると確実に形のいいものができる。ズッキーニは油で軽く炒めチーズを乗せて溶かすだけの簡単料理が一番うまい。今月はズッキーニづくし、黄色は青物野菜に映えて食欲をそそる。